

#893 決め手は安心感！初めてのICT施工



■■ 現場詳細 ■■ 愛媛県南宇和郡愛南町
堆積した土の撤去し河川の流れを良くする工事
【施工範囲】 21,750m² 【施工土量】 4,500m³
【ソリューション】 ドローン/Smart Construction Dashboard
【稼働建機】 PC200i
(掲載月：2024年1月)

ICT施工で河床掘削工事に挑戦



■■ 導入経緯 ■■

(株)面田組 監理技術者 山田健一さん
今回の現場は、発注者指定型のICTモデル工事でした。
当社はICT施工の経験が少なかったため不安はありましたが、これまで従来施工での河床掘削工事は、何度か経験があったために、何とかできるのではないかと考え、挑戦することになりました。
ICTモデル工事は、地区でも初めての現場だったため、関係する様々な業者からICT施工の説明を聞きました。コマツのスマートコンストラクション®では、起工測量やデータ作成、発注者との対応方法までアドバイスを頂き、具体的な相談ができたことから、安心感があり、コマツのスマートコンストラクション®の導入を決めました。

マシンコントロールで安全面が向上



■■ 導入効果 ■■

(株)面田組 監理技術者 山田健一さん
初めて、ICT建機のマシンコントロールで、河床掘削工事を実施しました。現場に丁張りが無く最初は戸惑いましたが、建機内のモニター画面を確認することで、自分が現場のどこにいてどの位置を掘削しているのが確認できました。バケットの刃先も設定した位置で止まるので、深掘りする心配もなくスムーズに作業することができました。従来の作業でしたら、建機を止めて測点を確認しながら作業をしなければならなかったのですが、今回コマツのPC200iを導入したことで、建機の近くに人が立ち入る必要もなくなり安全面が向上しました。
また、Smart Construction Dashboardでは、現場に行かなくても日々の進捗確認ができ、人員や手間だけでなく、移動時間も大幅に削減しました。

(株)面田組 様

昭和24年の創業以来 総合建設業として地元の為になる企業を目指す。



監理技術者 山田健一さん